

令和7年度 第3回崇化館地域会議 会議録

■日 時 令和7年7月15日（火）午後6時30分～午後8時

■場 所 崇化館交流館 4階 第2会議室

■出席者 <委 員> 伊藤 貴史 稲本 泰孝 井上 眞一 太田 眞由美
木村 友浩 柘植 伸夫 戸田 博基 永井 靖美
服部 啓二 林本 基 日恵野 雅俊 藤井 康博
松山 純成 山内 由美子
<欠 席> 永山 慎二 藤村 匡泰 本多 鋭孝
<交流館> 森波 かおり（崇化館交流館長）
<事務局> 杉浦 智文（拳母事務所長） 田嶋 優俊（地域交流課担当長）
柴田 健太郎（地域交流課主査）

■次 第

- 1 開会 豊田市民の誓い唱和
- 2 会長あいさつ
- 3 意見聴取の実施に向けて
(1) アンケートの実施手法
(2) アンケートの形式
(3) アンケートの設問内容

■議 事（要約）

3 意見聴取の実施に向けて (1) アンケートの実施手法

事務局よりアンケートの実施手法を例示した上でグループワークにより検討を行った。
検討の結果、夢フェスタでの実施と二次元コードを掲載したアンケート用紙を崇化館地区の全世帯に配布し、回収する手法とした。

【主な意見】

- ・街中に設置する手法は、設置場所にどれほどの人が集まるか不明のため否定的な意見が多かった。
- ・マークシート形式は自由記載ができず、理由を知ることができない。
- ・自治区回覧の紙によるアンケートとする場合、回収は組長、区長という流れとし、住民は組長さんの自宅ポストに入れる形で回収してはどうか。回収に関しては、組長又は区長が回収に行くのではなく、回答者自らが提出する、というもの。
- ・自治区回覧の紙に二次元コードを掲載し、二次元コードでの対応が可能な方は極力そちらをお願いする内容とすべき。
- ・回覧であると見る人、見ない人がいるため、全世帯に配布が望ましい。
- ・全戸配布は実際問題難しいと思う。選挙公報を配布する際にもかなりの労力が生じた。
- ・広報や区民だよりを配布する際に併せて配布できれば負担も多少減るのでは。

(2) アンケートの形式

事務局よりアンケートの案を二つ提示した上でグループワークにより検討を行った。
検討の結果、案1を基本とした上で、必要な修正をすることとした。

【主な意見】

- ・自治区名を記載する項目を設けることで回収率の向上につながるかもしれない。
- ・地図は自治区域がわかるようなものがよいのでは。
- ・性別の項目はなくした方がよい。
- ・案1の場合においては、「どちらでもない」の回答ができないようにするとよい。
- ・案1の場合においても理由の例示があった方が回答しやすいのでは。
- ・案1の方が回答結果の数値化がしやすい。

(3) アンケートの設問内容

アンケートの形式を案1とした上で、グループワークにより設問数を4～6程度、具体的な設問内容は原案をベースとしつつも必要な修正を行った上で、最終案を委員に展開した上で決定することとした。

【主な意見】

- ・設問集に記載の設問はそのまま生かしてもよいのでは。
- ・案1の記載のある設問数や内容でもよいのでは。ただし、理由を記載するのであれば、設問集の内容を修正する必要があると思う。
- ・防犯に対する設問内容は設けた方がよい。
- ・公共交通機関の利便性に関する設問内容は解決策の提案に限度があるため、不要でよい。

以上

《今後の予定》

●令和7年度 第4回崇化館地域会議

日 時：令和7年8月19日（火）午後6時30分～

場 所：崇化館交流館 4階 第2会議室